令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	後期	週4・2日	地理歴史	地理総合	2

教科書

地理総合（東京書籍）

学習目標

地図や統計などを活用して情報を読み解き、多様な地域の理解を深める。また、様々な地域や地球環境について学ぶことで、地域や環境の特徴を多面的・多角的に捉える力を育てる。

添削課題	回数	締切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	11/18	第1編　地図や情報システムでとらえる現代社会 地図、GIS、統計資料、グラフなどを活用して情報を読み解いたり、比較・分析する技能を身につける。	P5～P54
	第2回	11/18	第2編　第1章　人々の生活文化と多様な地理的環境 日本と世界の地域の特色を比較しながら、文化、自然、産業、生活様式の多様性や共通性を理解する。	P55～P63 P74.75 P88.89
	第3回	11/18	地域の特色を理解し、持続可能な観光や文化や自然を活かした都市の発展を考える。	教科書全ページ
	第4回	1/6(3年生再履修) 2/2（1年生）	第2編　第2章　さまざまな地球的課題と国際協力 地球的課題（気候変動・資源・人口問題など）や地域的課題（災害・少子高齢化など）に関心をもち、持続可能な社会づくりに主体的に関わろうとする態度を養う。	P121～157
	第5回	1/6(3年生再履修) 2/2（1年生）	第3編　持続可能な地域づくりと私たち 自然災害について学ぶことで、地理的仕組みを理解し、自ら進んで行動する防災意識を育む。	P173～202
	第6回	1/6(3年生再履修) 2/2（1年生）	SDGsや防災について学ぶことで、主体的に考え課題解決に向けた思考力・判断力・表現力を養う。	教科書全ページ

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
	第1回	10/2	10/6	10/2	10/2	10/6	10/2	10/2	10/7
		学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について							
	第2回	11/20	11/19	11/20	11/20	11/19	11/20	11/20	11/18
		添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について							

単位認定試験	評価方法
中間(11月）・期末（2月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について＜知識技能＞試験、添削課題、小テストなど＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題にある＋α問題など＜主体的に学習に取り組み態度＞学習に取り組み、ノートや各種成果物を総合的に評価する。

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	後期	週４日	数学	数学Ⅰ	2

教科書

新数学Ⅰ（東京書籍）

学習目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　図形と計量，2次関数についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
(2)　図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。
(3)　数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

添削課題	回数	〆切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	11月18日	2章　2次関数 2節　2次関数の最大値・最少値 1　2次関数の最大値・最小値　2　2次関数のグラフと2次方程式	教科書P92～P97 【知識・技能】
	第2回	11月18日	3　2次関数のグラフと2次不等式　4　いろいろな2次不等式	教科書P98～P101 【思考・判断・表現力】
	第3回	11月18日	3章　三角比 1節　鋭角の三角比 2　タンジェント　3　サインとコサイン　4　三角比の利用 第1回～第3回の【主体的に学習に取り組む態度】を評価する問題	教科書P106～P113 【知識・技能】 【主体的に学習に取り組む態度】
	第4回	2月2日	5　三角比の相互関係　6　90°－Aの三角比 2節　三角比の応用 1　三角比の面積	教科書P114～P117 【知識・技能】
	第5回	2月2日	2正弦定理　3　余弦定理	教科書P118～P121 【思考・判断・表現力】
	第6回	2月2日	4　鈍角の三角比　5　三角比の相互関係 5章　集合と論証 1節　集合と論量 1　集合	教科書P122～P125 教科書P150～P153 【知識・技能】

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
	第1回	10月2日	10月2日	10月2日	10月2日	10月2日	10月6日	10月6日	
		評価方法についての説明、添削課題第１回～第３回の学習方法							
	第2回	11月20日	11月20日	11月20日	11月20日	11月20日	11月19日	11月19日	
		中間試験の学習方法							

単位認定試験	評価方法
中間(11月）・期末（2月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、５段階評価する。なお、観点別評価について ＜知識技能＞試験、添削課題 ＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題 ＜主体的に学習に取り組む態度＞添削課題、ノート・ワーク提出 で評価する

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	後期	週2日	数学	数学Ⅰ	2

教科書

新数学Ⅰ（東京書籍）

学習目標

"数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　図形と計量，2次関数についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
(2)　図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力を養う。
(3)　数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。"

添削課題	回数	〆切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	11月18日	2章　2次関数 1節　2次関数とそのグラフ 1　関数　2　1次関数とそのグラフ　3　2次関数とそのグラフ ※グラフを書く問題は【思考・判断・表現力】で評価する。	教科書P74～P81 【知識・技能】 【思考・判断・表現力】
	第2回	11月18日	4　グラフの平行移動 ※グラフを書く問題は【思考・判断・表現力】で評価する。	教科書P82～P85 【知識・技能】 【思考・判断・表現力】
	第3回	11月18日	5　$y=ax^2+bx+c$　のグラフ 2節　2次関数の値の変化 1　2次関数の最大値・最小値	教科書P86～P87 教科書P92～P95 【知識・技能】 【主体的に学習に取り組む態度】
	第4回	1月6日	3章　三角比 1節　鋭角の三角比 2　タンジェント　3　サインとコサイン　4　三角比の利用	教科書P106～P110 【知識・技能】
	第5回	1月6日	4　三角比の利用	教科書P110～P113 【思考・判断・表現力】
	第6回	1月6日	5　三角比の相互関係　6　90°－A 2節　三角比の応用 1　三角形の面積　4　鈍角の三角比　5　三角比の相互関係　6　鈍角の三角比の利用	教科書P114～P117 教科書P122～P126 【知識・技能】

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	再履修	8組
	第1回							10月2日	10月3日
		評価方法についての説明、添削課題第１回～第３回の学習方法							
	第2回							11月20日	11月21日
		中間試験の学習方法							

単位認定試験	評価方法
中間(11月)・期末（2月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、５段階評価する。なお、観点別評価について ＜知識技能＞試験、添削課題 ＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題 ＜主体的に学習に取り組む態度＞添削課題、ノート・ワーク提出 で評価する

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	後期	週4	保健体育	体育	2

教科書

現代高等保健体育（大修館書店）

学習目標

体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習 過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに，自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。
(1)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
(2)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
(3)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

添削課題	回数	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	内容：スポーツが経済に及ぼす効果 提出期限：１２月１９日（金）	p.136～p.156
	第2回	内容：スポーツと環境 提出期限：１２月１９日（金）	p.136～p.156

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	
	第1回	10/7	10/7	10/6	10/6	10/8	10/8	10/7	1体育の心得　２単位について（シラバス）　３授業ルール　４BLEND、クラスルームの登録
	第2回	10/14	10/14	10/20	10/20	10/15	10/15	10/14	持久走の記録方法　BLENDの使い方
	第3回	10/21	10/21	10/27	10/27	10/22	10/22	10/21	持久走
	第4回	10/28	10/28	11/10	11/10	11/5	11/5	10/28	持久走
	第5回	11/4	11/4	11/17	11/17	11/12	11/12	11/4	持久走　記録会
	第6回	11/18	11/18	12/1	12/1	11/19	11/19	11/18	持久走　記録会
	第7回	12/2	12/2	12/15	12/15	12/3	12/3	12/2	マット運動
	第8回	12/16	12/16	12/22	12/22	12/17	12/17	12/16	マット運動
	第9回	1/6	1/6	1/5	1/5	1/7	1/7	1/6	マット運動
	第10回	2/3	2/3	1/19	1/19	1/14	1/14	2/3	マット運動　競技会

単位認定試験	評価方法
なし	添削課題や面接指導日の学習態度（意欲、身だしなみなど）、授業内の試技を総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価についても添削課題および平常点における各観点の到達度から評価する。

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	後期	週2日	保健体育	体育	2

教科書

現代高等保健体育（大修館書店）

学習目標

体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習 過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに，自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。
(1)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
(2)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
(3)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	回数	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
添削課題	第1回	内容：スポーツが経済に及ぼす効果 提出期限：１２月１９日（金）	p.136～p.156
	第2回	内容：スポーツと環境 提出期限：１２月１９日（金）	p.136～p.156

面接指導日	クラス	8組
	第1回	10/10 1体育の心得　２単位について（シラバス）　３授業ルール　４BLEND、クラスルームの登録
	第2回	10/10 持久走の記録方法　BLENDの使い方
	第3回	10/10 体つくり
	第4回	10/10 体つくり
	第5回	10/10 体つくり
	第6回	10/10 体つくり
	第7回	10/23 マット運動
	第8回	10/23 マット運動
	第9回	10/23 マット運動
	第10回	11/6 マット運動　競技会

単位認定試験	評価方法
なし	添削課題や面接指導日の学習態度（意欲、身だしなみなど）、授業内の試技を総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価についても添削課題および平常点における各観点の到達度から評価する。

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	後期	週4・2日	外国語	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	2

教科書

All Aboard!! English Communication Ⅰ（東京書籍）

学習目標

日常的・社会的な話題について多くの支援を活用すれば、
1．必要な情報を聞き取り、話し手の糸を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
2．必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
3．基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。
4．基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持などを論理的に注意して話して伝えることができる。
5．基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持などを論理的に注意して文章を書いて伝えることができる。

添削課題

回数	締切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
第1回	11/18	Lesson 4、8の新出単語、語句を理解する。	Lesson 4 Lesson 8
第2回	11/18	本文を読み、ウユニ塩原でやりたいこと，行ってみたい場所ややりたいことについて理解している。また、ロボットカフェについて理解している。	Lesson 4 Lesson 8
第3回	11/18	to不定詞〈to＋動詞の原形〉、現在完了形〈have[has]＋過去分詞〉を用いた文の形・意味・用法を理解し、指示された英文を作成する。	Lesson 4 Lesson 8
第4回	2/2	Lesson 5 ,10の新出単語、語句を理解する。	Lesson 5 Lesson 10
第5回	2/2	本文を読み、第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助や，両地域の現在の交流について学んだり，海外の文化や社会を理解する手段について，自分で調べた事柄を整理・理解している。動名詞〈動詞の-ing形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。関係代名詞who, whichを用いた文の形・意味・用法を理解している。	Lesson 10
第6回	2/2	動名詞〈動詞の-ing形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。関係代名詞who, whichを用いた文の形・意味・用法を理解し指示された英文を作成する。	Lesson 5 Lesson 10

面接指導日

クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
第1回	10/6	10/6	10/7	10/7	10/2	10/2	10/2	10/7
	学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について							
第2回	10/7	10/7	10/8	10/7	10/6	10/6	10/6	10/7
	音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等							
第3回	10/8	10/8	10/8	10/8	10/ 7	10/ 7	10/ 7	10/14
	音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等							
第4回	10/14	10/14	10/14	10/14	10/9	10/9	10/9	10/14
	音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等							
第5回	10/15	10/15	10/15	10/14	10/14	10/14	10/14	10/21
	音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等							
第6回	10/20	10/20	10/15	10/15	10/20	10/20	10/20	10/21
	音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等							
第7回	10/21	10/21	10/21	10/21	10/21	10/21	10/21	10/28
	音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等							
第8回	11/19	11/19	11/19	11/19	11/20	11/20	11/20	11/18
	添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について							

単位認定試験	評価方法
中間(11月）・期末（2月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、音読、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について＜知識技能＞試験、添削課題、音読など＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題にある＋α問題など＜主体的に学習に取り組み態度＞学習に取り組み、ノートやワークブック、各種成果物を総合的に評価

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
1	後期	週4・2日	情報	情報Ⅰ	2

教科書

新編情報Ⅰ（東京書籍）

学習目標

情報に関する科学的な見方・考え方を重視し、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用するための知識および技能を身に付け、実際に活用する力を養うとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

添削課題

回数	締切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
第1回	11月18日	情報の特性やメディアの特徴、問題解決における情報技術の活用を学ぶ。情報社会のモラルや法規、個人情報の扱い、SNSの危険性を理解し、著作権や引用のルールを習得。さらに、新しい情報技術の進展やサイバー犯罪、健康への影響について学習する。	pp.6-25
第2回	11月18日	メディアの変遷や特性、ソーシャルメディアやネットコミュニケーションの特徴を学ぶ。デジタルデータの仕組みやメリット・デメリット、情報のデジタル表現や圧縮を理解する。情報デザインやユニバーサルデザイン、ユーザインタフェースについて学習する。	pp.34-51
第3回	2月2日	コンピュータの基本構成やハードウェア・ソフトウェアの仕組みを理解し、演算や処理回路について学ぶ。さらに、アルゴリズムの必要性や表現方法、プログラムの作成や制御構造について学習する。	pp.62-81
第4回	2月2日	情報通信ネットワークの基礎、プロトコル（TCP/IP）を学ぶ。ネットワークハードウェアやサーバ、IPアドレス、DNSの役割を理解し、インターネットやWWW、電子メールについて学習する。さらに、情報セキュリティの確保方法やデータ・データベースの役割と活用例を学ぶ。	pp.90-112

面接指導日

クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	
第1回	10月6日	10月2日	10月6日	10月6日	10月6日	10月6日	10月6日	10月7日	学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について。
第2回	10月8日	10月6日	10月7日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月14日	文書処理ソフトの基本操作を学び、書式設定や図・表・画像の挿入、ファイル管理を習得する。
第3回	10月20日	10月9日	10月20日	10月20日	10月20日	10月20日	10月20日	10月21日	表計算ソフトの基本操作を学び、書式設定、数式・関数の利用方法を習得する。
第4回	11月19日	11月20日	11月18日	11月19日	11月19日	11月19日	11月19日	11月18日	プレゼンテーションソフトの基本操作を学び、スライドの書式設定、図・表・画像の挿入方法を習得する。

単位認定試験	評価方法
なし	添削課題や面接指導日・学習支援日の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価については添削課題における各観点の到達度から評価する。

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	後期	週４日	国語	言語文化	2

教科書

高等学校　言語文化（第一学習社）

学習目標

(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。(2) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	回数	〆切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
添削課題	第1回	11/18	児のそら寝 古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。	教科書12～13
	第2回	11/18	伊勢物語　東下り① 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。	教科書28～30
	第3回	11/18	伊勢物語　東下り② 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。	教科書28～30
	第4回	2/2	狐借虎威 漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。	教科書164～165
	第5回	2/2	先従隗始① 戦国時代を背景とした国の状況を知るとともに、郭隗が用いた論理の巧みさを読み解く。	教科書174～175
	第6回	2/2	先従隗始② 戦国時代を背景とした国の状況を知るとともに、郭隗が用いた論理の巧みさを読み解く。	教科書174～175

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
	第1回	10月6日	10月6日	10月2日	10月6日	10月2日	10月6日	10月2日	
		学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について							
	第2回	11月18日	11月18日	11月20日	11月19日	11月20日	11月19日	11月20日	
		添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について							

単位認定試験	評価方法
中間(11月）・期末（2月）試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、小テスト、添削課題、他の提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について＜知識・技能＞試験、添削課題、小テストなど＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題にある＋α問題など＜主体的に学習に取り組む態度＞ノートや各種成果物を総合的に評価

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	後期	週2日	国語	言語文化	2

教科書

高等学校　言語文化（第一学習社）

学習目標

(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。(2) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	回数	〆切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
添削課題	第1回	11/18	児のそら寝 古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。	教科書12～13
	第2回	11/18	伊勢物語　東下り① 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。	教科書28～30
	第3回	11/18	伊勢物語　東下り② 話の中で和歌が果たしている役割を押さえ、歌物語の特徴と読み解き方を理解する。	教科書28～30
	第4回	2/2	狐借虎威 漢文の訓読に慣れるとともに、現在使われている言葉が漢文に由来することを知る。	教科書164～165
	第5回	2/2	先従隗始① 戦国時代を背景とした国の状況を知るとともに、郭隗が用いた論理の巧みさを読み解く。	教科書174～175
	第6回	2/2	先従隗始② 戦国時代を背景とした国の状況を知るとともに、郭隗が用いた論理の巧みさを読み解く。	教科書174～175
面接指導日	クラス	8組		
	第1回	10月3日	学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について	
	第2回	11月21日	添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について	

単位認定試験	評価方法
中間(11月）・期末（2月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、小テスト、添削課題、他の提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について＜知識・技能＞試験、添削課題、小テストなど＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題にある＋α問題など＜主体的に学習に取り組む態度＞ノートや各種成果物を総合的に評価

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	後期	週4、週2	公民	公共	2

教科書

公共（東京書籍）

学習目標

社会の諸課題に関心を持ち、主体的に考え行動しようとする態度を育てる。また、情報を正確に読み取り、多面的・多角的に考え、他者と議論・協議しながら問題の解決に向けて思考を深める力を養う。個人の自由と社会のルールとの関係を理解し、公共の利益や正義を重視する倫理的態度や規範意識を身につける。

添削課題

回数	締切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
第1回	11/18	内容：青年期、宗教、功利主義、生命倫理、環境倫理など 青年期の特徴を理解させ、青年期における自己形成の課題を考えさせる。現代の諸課題について、多角的な視野を持ち他者と共同で解決する能力を育む。	10 - 54
第2回	11/18	内容：民主政治、地方自治、国会、内閣など 国会、内閣、裁判所などや選挙の制度、政党の役割などを学ぶことで、民主政治がどのように成り立ち、運営されているかを理解する。	58 - 80
第3回	11/18	内容：第1回，第2回分の記述式 既習の内容について，総括的に振り返り，自分の意見や考えを確立する。また，持論について論理的に説明する能力を育む。	10 - 80
第4回	1/6(3年生再履修) 2/2（2年生）	内容：法と社会規範、市民生活と私法、国民の司法参加など 法の必要性や法の社会的意義を理解する。また裁判員制度などを通じ、主権者としての責任意識や法に基づく判断力を育てる。	84 - 108
第5回	1/6(3年生再履修) 2/2（2年生）	内容：市場経済、資本主義の歴史、金融、財政など 市場経済、金融、財政などのしくみや課題を学ぶことで、よりよい社会のあり方や政策について主体的に考え、意見を持つ力を養う。	112 - 156
第6回	1/6(3年生再履修) 2/2（2年生）	内容：第4回，第5回分の記述式 既習の内容について，総括的に振り返り，自分の意見や考えを確立する。また，持論について論理的に説明する能力を育む。	84 - 156

面接指導日

クラス		1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
第1回	学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について	10/6	10/2	10/6	10/2	10/6	10/6	10/6	10/6
第2回	添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について	11/19	11/20	11/19	11/20	11/19	11/19	11/19	11/17

単位認定試験	評価方法
中間・期末 試験あり （試験範囲、時間割は事前発表）	試験、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について＜知識・技能＞試験、添削課題など＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題など＜主体的に学習に取り組む態度＞学習に取り組み、ノートや各種成果物を総合的に評価する。

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2・3	後期	週4・2日	理科	科学と人間生活	2

教科書

数研出版　「科学と人間生活」　(104 数研　科人／704)

学習目標

・自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付ける。
・観察，実験などを行い，人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。
・自然の事物・現象に進んで関わり，科学的に探究しようとする態度を養うとともに，科学に対する興味・関心を高める。

添削課題

回数	〆切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
第1回	11/18	1編 物質の科学　1章 材料とその再利用 金属の性質とその再利用、プラスチックの性質とその再利用	P.14～29
第2回	11/18	2編 生命の科学　2章 微生物とその利用 身のまわりの微生物、生態系における微生物のはたらき、窒素と微生物のはたらき、水の浄化と微生物を用いた環境の浄化	P.88～103
第3回	11/18	3編 光や熱の科学　1章 光の性質とその利用 光の進み方とその基本的な性質、光の波としての性質、目に見える光と色の見え方、目に見えない光とその利用	P.112～127
第4回	3年:1/6 2年:2/2	3編 光や熱の科学　2章 熱の性質とその利用 原子や分子の熱運動、熱容量と比熱、熱の伝わり方、熱エネルギーから仕事への変換、エネルギーの利用と私たちのくらし	P.136～151
第5回	3年:1/6 2年:2/2	4編 宇宙や地球の科学　2章 自然景観と自然災害 プレート運動と地表の景観、山地や低地のでき方、火山がつくる景観、地震による災害ほか自然災害と防災	P.184～199
第6回	3年:1/6 2年:2/2	4編 宇宙や地球の科学　1章 太陽と地球 太陽と月がもたらすリズム、太陽が動かす大気と水	P.160～175

面接指導日

クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	
第1回	10/2	10/6	10/2	10/2	10/6	10/2	10/6	10/6	学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について
第2回	10/7	10/7	10/6	10/6	10/7	10/6	10/7	10/6	添削課題の取り組み（進捗状況の確認），添削課題の取り組み方についての確認
第3回	10/8	10/8	10/7	10/7	10/8	10/7	10/8	10/20	実験①　アルコール発酵
第4回	10/9	10/14	10/9	10/9	10/14	10/9	10/14	10/20	実験①　振り返り
第5回	10/14	10/15	10/14	10/14	10/15	10/14	10/15	10/27	実験②　簡易分光器の作成
第6回	10/15	10/20	10/20	10/20	10/20	10/20	10/20	10/27	実験③　簡易分光器によるスペクトルの観察（連続スペクトル、線スペクトル）
第7回	10/21	10/21	10/21	10/21	10/21	10/21	10/21	11/10	実験②，③振り返り
第8回	11/20	11/19	11/20	11/20	11/19	11/20	11/19	11/17	試験の取り組み方について

単位認定試験	評価方法
中間(11月)・期末（2月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、添削課題、他提出物や実験への取り組み、平素の学習態度などを総合的に判断し5段階評価する。 知識技能：試験、添削課題 思考力・判断力・表現力：試験、添削課題にある＋α問題など 主体的に学習に取り組む態度：実験への取り組みの様子、ノートや各種成果物を総合的に評価

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	後期	週4	保健体育	体育	2

教科書

現代高等保健体育（大修館書店）

学習目標

体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習 過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに，自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。
(1)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
(2)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
(3)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

添削課題	回数	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	内容：スポーツにおける技術と戦術、技能の上達過程と練習 提出期限：１２月１９日（金）	p．１６０～１６５
	第2回	内容：体力トレーニング、運動やスポーツでの安全確保 提出期限：１２月１９日（金）	p．１７２～１７９

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
	第1回	10/8	10/8	10/8	10/8	10/2	10/2	10/2
		1体育の心得　2単位について（シラバス）　3授業ルール　4 BLEND、クラスルームの登録						
	第2回	10/15	10/15	10/15	10/15	10/9	10/9	10/9
		持久走の記録方法　BLENDの使い方						
	第3回	10/22	10/22	10/22	10/22	10/23	10/23	10/23
		持久走						
	第4回	11/5	11/5	11/5	11/5	11/6	11/6	11/6
		持久走						
	第5回	11/12	11/12	11/12	11/12	11/13	11/13	11/13
		持久走　記録会①						
	第6回	11/19	11/19	11/19	11/19	11/20	11/20	11/20
		持久走　記録会②						
	第7回	12/3	12/3	12/3	12/3	11/27	11/27	11/27
		マット運動						
	第8回	12/17	12/17	12/17	12/17	12/18	12/18	12/18
		マット運動						
	第9回	1/7	1/7	1/7	1/7	1/8	1/8	1/8
		マット運動						
	第10回	1/14	1/14	1/14	1/14	1/15	1/15	1/15
		マット運動　競技会						

単位認定試験	評価方法
なし	添削課題や面接指導日の学習態度（意欲、身だしなみなど）、授業内の試技を総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価についても添削課題および平常点における各観点の到達度から評価する。

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	後期	週2日	保健体育	体育	2

教科書

現代高等保健体育（大修館書店）

学習目標

体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習 過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに，自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。
(1)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
(2)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
(3)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	回数	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
添削課題	第1回	内容：スポーツにおける技術と戦術、技能の上達過程と練習 提出期限：１２月１９日（金）	p．１６０～１６５
	第2回	内容：体力トレーニング、運動やスポーツでの安全確保 提出期限：１２月１９日（金）	p．１７２～１７９

面接指導日		
	クラス	8組
	第1回	10/10 1体育の心得　２単位について（シラバス）　３授業ルール　４BLEND、クラスルームの登録
	第2回	10/10 持久走の記録方法　BLENDの使い方
	第3回	10/10 体つくり
	第4回	10/10 体つくり
	第5回	10/10 体つくり
	第6回	10/10 体つくり
	第7回	10/23 マット運動
	第8回	10/23 マット運動
	第9回	10/23 マット運動
	第10回	11/6 マット運動　競技会

単位認定試験	評価方法
なし	添削課題や面接指導日の学習態度（意欲、身だしなみなど）、授業内の試技を総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価についても添削課題および平常点における各観点の到達度から評価する。

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
2	後期	週4・2日	家庭	家庭総合	2

教科書

高等学校　家庭総合　持続可能な未来をつくる（第一学習社）

学習目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習を通して、様々な人々と協働し、よいよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。（1）人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。（2）家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。（3）様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

	回数	締切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
添削課題	第1回	11月18日	第５章　食生活をつくる 【知識・技能】	教科書p.83～p.148
	第2回	11月18日	第８章　経済生活をつくる 【知識・技能】	教科書p.217～p.238
	第3回	1月6日 再履修 2月2日 ２学年	第５・８章の内容（食生活・経済生活）の知識や技術を活用し問題解決や自己表現をする 【思考力・判断力・表現力】	教科書p.83～p.148 教科書p.217～p.238
	第4回	1月6日 再履修 2月2日 ２学年	第７章の内容（衣生活）の知識技能を活かして実践する活動を行う 【主体的】	教科書p.149～p.194

	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
面接指導日	第1回	10月2日	10月2日	10月7日	10月6日	10月6日	10月7日	10月6日	10月6日
		学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について							
	第2回	10月6日	10月7日	10月8日	10月7日	10月8日	10月8日	10月8日	10月20日
		添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について							
	第3回	10月9日	10月9日	10月14日	10月14日	10月15日	10月14日	10月15日	10月27日
		食物分野の学習のポイント、学習の進め方について（進捗状況の確認）							
	第4回	11月20日	11月20日	11月19日	11月18日	11月19日	11月19日	11月19日	11月17日
		食物分野の学習のポイント、学習の進め方について（進捗状況の確認）							

単位認定試験	評価方法
中間(11月）・期末（2月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、小テスト、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について＜知識技能＞試験、添削課題、小テストなど＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題にある＋α問題など＜主体的に学習に取り組み態度＞学習に取り組み、ノートや各種成果物を総合的に評価

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	後期	週4・2日	保健体育	体育	1

教科書

現代高等保健体育（大修館書店）

学習目標

体育の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習 過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに，自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。
(1)各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
(2)運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
(3)生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

添削課題	回数	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	内容：スポーツを推進する取り組み 提出期限：１２月１９日（金）	P.182～199

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
	第1回	10/10							
		1体育の心得　２単位について（シラバス）　３体育時の服装について　４体育授業についてのルール							
	第2回	10/10							
		１運動の意義　２列の増減　３挨拶の仕方							
	第3回	10/10							
		体つくり							
	第4回	10/10							
		体つくり							
	第5回	10/10							
		体つくり							

単位認定試験	評価方法
なし	添削課題や面接指導日の学習態度（意欲、身だしなみなど）、授業内の試技を総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価についても添削課題および平常点における各観点の到達度から評価する。

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	後期	週４日	国語	文学国語	2

教科書

文学国語（大修館書店）

学習目標

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語や文化に対する理解を深めることを目指す。①深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。②言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

添削課題

回数	〆切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
第1回	11/18	十八歳の選択① 筆者の考えにもとづいた考えを読み取る。 自身の人生における「選択」について考える。	教科書12～19
第2回	11/18	十八歳の選択② 筆者の考えにもとづいた考えを読み取る。 自身の人生における「選択」について考える。	教科書12～19
第3回	11/18	離さない① 作者独特の言語感覚と物語の展開のしかたについて理解を深める。 登場人物の心理の動きを把握し、主題について深く考える。	教科書82～95
第4回	1/6	離さない② 作者独特の言語感覚と物語の展開のしかたについて理解を深める。 登場人物の心理の動きを把握し、主題について深く考える。	教科書82～95
第5回	1/6	陰翳礼讃① 日本文化についての感性豊かな言語表現を読み取る。 日本の伝統的な価値観やその変化について考える。	教科書300～307
第6回	1/6	陰翳礼讃② 日本文化についての感性豊かな言語表現を読み取る。 日本の伝統的な価値観やその変化について考える。	教科書300～307

面接指導日

クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
第1回	10月2日	10月6日	10月2日	10月6日	10月2日	10月6日		
	学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について							
第2回	11月19日	11月19日	11月20日	11月19日	11月20日	11月19日		
	添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について							

単位認定試験	評価方法
中間(11月）・期末（1月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、小テスト、添削課題、他の提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について＜知識・技能＞試験、添削課題、小テストなど＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題にある＋α問題など＜主体的に学習に取り組む態度＞ノートや各種成果物を総合的に評価

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	後期	週2日	国語	文学国語	2

教科書

文学国語（大修館書店）

学習目標

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語や文化に対する理解を深めることを目指す。①深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。②言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	回数	〆切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
添削課題	第1回	11/18	十八歳の選択① 筆者の考えにもとづいた考えを読み取る。 自身の人生における「選択」について考える。	教科書12～19
	第2回	11/18	十八歳の選択② 筆者の考えにもとづいた考えを読み取る。 自身の人生における「選択」について考える。	教科書12～19
	第3回	11/18	離さない① 作者独特の言語感覚と物語の展開のしかたについて理解を深める。 登場人物の心理の動きを把握し、主題について深く考える。	教科書82～95
	第4回	1/6	離さない② 作者独特の言語感覚と物語の展開のしかたについて理解を深める。 登場人物の心理の動きを把握し、主題について深く考える。	教科書82～95
	第5回	1/6	陰翳礼讃① 日本文化についての感性豊かな言語表現を読み取る。 日本の伝統的な価値観やその変化について考える。	教科書300～307
	第6回	1/6	陰翳礼讃② 日本文化についての感性豊かな言語表現を読み取る。 日本の伝統的な価値観やその変化について考える。	教科書300～307
面接指導日	クラス	8組		
	第1回	10月8日	学習の進め方、添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について	
	第2回	11月19日	添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について	

単位認定試験	評価方法
中間(11月）・期末（1月）試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、小テスト、添削課題、他の提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について＜知識・技能＞試験、添削課題、小テストなど＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題にある＋α問題など＜主体的に学習に取り組む態度＞ノートや各種成果物を総合的に評価

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	後期	週４日	数学	数学A	2

教科書

新数学A（東京書籍）

学習目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
(2)　不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。
(3)　数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

添削課題	回数	〆切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	11月18日	１章　場合の数と確率 １節　場合の数 1　集合　2　集合の要素の個数　3　個数の数え方　4　和の法則と積の法則	P４～P11 【知識・技能】
	第2回	11月18日	5　順列　7　いろいろな順列　8　組合せ	P12～P13 P16～P19 【知識・技能】
	第3回	11月18日	6　順列の応用　9　組合せの応用	P14～P15 P20～P21 【思考・判断・表現力】
	第4回	1月6日	２節　確率 1　事象と確率　2　確率の計算　3　排反事象の確率　4　余事象の確率	P22～P29 【知識・技能】
	第5回	1月6日	5　独立試行の確率　6　反復試行の確率　7　条件つき確率	P30～P35 【思考・判断・表現力】
	第6回	1月6日	8　期待値　第４回復習	P22～P29 P36～P37 【知識・技能】 【主体的に学習に取り組む態度】

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
	第1回	10月2日	10月2日	10月6日	10月2日	10月2日	10月6日		
		評価方法についての説明、添削課題第１回～第３回の学習方法							
	第2回	11月20日	11月20日	11月19日	11月20日	11月20日	11月19日		
		中間試験の学習方法							

単位認定試験	評価方法
中間(11月）・期末（2月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、５段階評価する。なお、観点別評価について ＜知識技能＞試験、添削課題 ＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題 ＜主体的に学習に取り組む態度＞添削課題、ノート・ワーク提出 で評価する

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	後期	週2日	数学	数学A	2

教科書

新数学A（東京書籍）

学習目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
(2)　不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。
(3)　数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

添削課題	回数	〆切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
	第1回	11月18日	1章　場合の数と確率 1節　場合の数 1　集合　2　集合の要素の個数　3　個数の数え方　4　和の法則と籍の法則	P4～P11 【知識・技能】
	第2回	11月18日	5　順列　7　いろいろな順列　8　組合せ	P12～P13 P16～P19 【知識・技能】
	第3回	11月18日	6　順列の応用　9　組合せの応用	P14～P15 P20～P21 【思考・判断・表現力】
	第4回	1月6日	2節　確率 1　事象と確率　2　確率の計算　3　排反事象の確率　4　余事象の確率	P22～P29 【知識・技能】
	第5回	1月6日	5　独立試行の確率　6　反復試行の確率　7　条件つき確率	P30～P35 【思考・判断・表現力】
	第6回	1月6日	8　期待値　第4回復習	P22～P29 P36～P37 【知識・技能】 【主体的に学習に取り組む態度】

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組
	第1回								10月3日
		評価方法についての説明、添削課題第１回～第３回の学習方法							
	第2回								11月21日
		中間試験の学習方法							

単位認定試験	評価方法
中間(11月）・期末（2月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、５段階評価する。なお、観点別評価について ＜知識技能＞試験、添削課題 ＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題 ＜主体的に学習に取り組む態度＞添削課題、ノート・ワーク提出 で評価する

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	後期	週４日	美術	美術Ⅰ	2

教科書

高校生の美術1

学習目標

基礎をはじめ、幅広い創作活動を行うことで、美的体験を重ね、生活や社会などで生かせる知識技能を養う。
具体的には、対象や事象をとらえる視点や造形的な良さを発見し、表現に生かせる力や生涯にわたり美術を愛好する心情、豊かな社会生活を創造する力を育ませたい。

	回数	〆切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ
添削課題	第1回	11/18	美の秩序　構成美について学ぶ シンメトリー(対称)、リピテーション(繰り返し)、グラデーション(階調)、アクセント(強調)	教科書 p.150,p.151
	第2回	11/18	鉛筆デッサン　手 鉛筆の芯の固さと濃度の違い、デッサンの基本的な使い方、手が持つ表現の広がり(仏像などの手の形を学習)、陰影の付け方など	教科書p.132～ p.135
	第3回	11/18	三原色の学習 色光と色料の三原色について学ぶ。シアン、イエロー、マゼンタの三色を用いて三原色のチャートを完成させる。	教科書p.153
	第4回	1/6	三原色を用いて着彩を行う 第3回で学習したことを踏まえて、色料の三原色のみで絵を描かせる。一つの画材でさまざまな画風での表現を通して、三原色で自分の作りたい色を的確に作る力を養う。	教科書p.136～ p.142
	第5回	1/6	キャラクターデザイン キャラクターの持つ独創的な特徴や役割などを考え、形や色彩を生かして目的に合ったキャラクターをデザインする。	教科書p.80,p.81
	第6回	1/6	日本美術　扇絵の制作 表現の方法や形体、題材、飾られている空間などのイメージに着目し、日本美術に親しむ。また、その知識を生かして扇絵を制作する。	教科書p.26～ p.31

面接指導日	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組
	第1回	10/6	10/6	10/6	10/6	10/7	10/2
		学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。					
	第2回	10/7	10/7	10/8	10/8	10/8	10/6
		学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。					
	第3回	10/9	10/14	10/15	10/15	10/14	10/9
		学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。					
	第4回	10/14	10/20	10/20	10/20	10/15	10/20
		学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。					
	第5回	10/21	10/21	10/22	10/22	10/21	10/23
		学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。					
	第6回	10/23	10/27	10/27	10/27	10/22	10/27
		学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。					
	第7回	10/28	10/28	11/5	11/5	10/28	11/6
		学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。					
	第8回	11/20	11/18	11/19	11/19	11/19	11/20
		学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。					

単位認定試験	評価方法
無し	平素の学習への取り組み、提出されたレポートの完成度(技術力・理解力・表現力・独創性)などを総合的に評価する。

令和7年度　通信教育実施計画

学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	後期	週2日	美術	美術Ⅰ	2

教科書

高校生の美術1

学習目標

基礎をはじめ、幅広い創作活動を行うことで、美的体験を重ね、生活や社会などで生かせる知識技能を養う。
具体的には、対象や事象をとらえる視点や造形的な良さを発見し、表現に生かせる力や生涯にわたり美術を愛好する心情、豊かな社会生活を創造する力を育ませたい。

添削課題

回数	〆切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ
第1回	11/18	さまざまな描画材 絵を描くための描画材の種類について学習し、それぞれの性質や特徴を理解し、特に制作で用いることが多い色鉛筆の幅広い表現方法を学習する。	教科書 p.130,p.131
第2回	11/18	美の秩序　構成美について学ぶ シンメトリー(対称）、リピティション(繰り返し）、グラデーション(階調）、アクセント(強調)	教科書 p.150,p.151
第3回	11/18	三原色の学習 色光と色料の三原色について学ぶ。シアン、イエロー、マゼンタの三色を用いて三原色のチャートを完成させる。	教科書p.153
第4回	1/6	三原色を用いて着彩を行う 第3回で学習したことを踏まえて、色料の三原色のみで絵を描かせる。三原色で自分の作りたい色を的活に作る力を養う。	教科書p.153,p.6 ～p.9
第5回	1/6	鉛筆デッサン学習　鉛筆の諧調について 鉛筆の芯の固さによる濃度や表現の違いについて学ぶ。3H,HB、2Bの各鉛筆を用いる。	教科書p.132～ p.135
第6回	1/6	手のデッサン 第5回で学習した内容を踏まえて、陰影や質感などの表現方法を学ぶ。また、日本美術の鑑賞として仏像の手の形にフォーカスを当てて、手が持つさまざまな表現方法について学ぶ。	教科書p.132～ p.135

面接指導日

クラス	8組
第1回	10月8日（水） 学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。
第2回	10月15日（水） 学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。
第3回	10月22日（水） 学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。
第4回	11月5日（水） 学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。
第5回	11月12日（水） 学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。
第6回	11月19日（水） 学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。
第7回	12月3日（水） 学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。
第8回	12月17日（水） 学習の進捗状況、提出されたレポート、授業態度について面談。

単位認定試験	評価方法
無し	平素の学習への取り組み、提出されたレポートの完成度(技術力・理解力・表現力・独創性）などを総合的に評価する。

令和7年度　通信教育実施計画					
学年	学期	コース	教科	科目	単位数
3	後期	週4・2日	外国語	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	2

教科書

All Aboard!! English Communication Ⅱ（東京書籍）

学習目標

日常的・社会的な話題について，一定の支援を活用すれば，
1．必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
2．必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握したり，概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
3．基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり，論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。
4．基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。
5．基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。

	回数	締切	学習のねらい、内容など	備考 教科書ページ等
添削課題	第1回	11/18	Lesson 9の新出単語、語句を理解する。	Lesson 9
	第2回	11/18	本文を読み、使役動詞の理解をもとに，チョコレートをめぐる社会問題とその解決策について学んだり，その問題について自分で調べた事柄を用いて，情報や考えなどを話して伝え合う技能を身につけている。	Lesson 9
	第3回	11/18	使役動詞(make , have, let) を用いた文の形・意味・用法を理解し、指示された英文を作成する。	Lesson 9
	第4回	1/6	Lesson 8の新出単語、語句を理解する。	Lesson 8
	第5回	1/6	本文を読み、知覚動詞を用いた文の形・意味を理解している。また，生物模倣について学んだり，自然界のデザインをヒントに開発された製品について調べた事柄を整理・理解している。	Lesson 8
	第6回	1/6	知覚動詞(see, hear, feelなど)を用いた文の形・意味・用法を理解している。知覚動詞(see, hear, feel など)を用いた文の形・意味・用法を理解し指示された英文を作成する。	Lesson 8

	クラス	1組	2組	3組	4組	5組	6組	8組
面接指導日	第1回	10/6	10/2	10/2	10/2	10/6	10/2	10/8
		学習の進め方、添削課題の取り組み、試験の取り組み方について						
	第2回	10/7	10/6	10/6	10/6	10/7	10/7	10/8
		音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等						
	第3回	10/8	10/8	10/7	10/7	10/8	10/8	10/15
		音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等						
	第4回	10/14	10/9	10/9	10/9	10/14	10/9	10/15
		音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等						
	第5回	10/15	10/15	10/14	10/14	10/15	10/14	10/22
		音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等						
	第6回	10/20	10/20	10/20	10/20	10/20	10/15	10/22
		音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等						
	第7回	10/21	10/22	10/21	10/21	10/21	10/21	11/5
		音読指導、単語・熟語確認。本文読解。文法指導等						
	第8回	11/19	11/20	11/20	11/20	11/19	11/20	11/19
		添削課題の取り組み（進捗状況の確認）、試験の取り組み方について						

単位認定試験	評価方法
中間(11月）・期末（2月） 試験あり （試験範囲、時間割は2週間前に発表）	試験、音読、添削課題、他提出物や平素の学習態度などを総合的に判断し、5段階評価する。なお、観点別評価について＜知識技能＞試験、添削課題、音読など＜思考力・判断力・表現力＞試験、添削課題にある＋α問題など＜主体的に学習に取り組み態度＞学習に取り組み、ノートやワークブック、各種成果物を総合的に評価